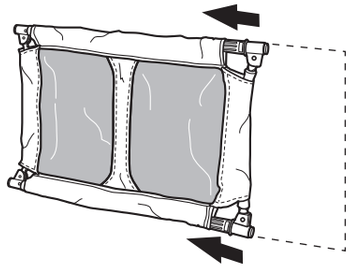
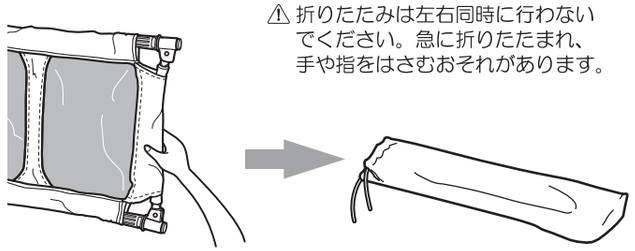
収納方法

1 伸縮ポールを最小まで縮めます。



2 サイドポールを、片方づつ内側に折りたたみます。



⚠ 折りたたみは左右同時に行わないでください。急に折りたたまれ、手や指をはさむおそれがあります。

お手入れの方法

本体の布部分が汚れた場合は、中性洗剤をうすめたものを
スポンジに付けて汚れを吸い取るようにたたいて落してください。

使用上の注意事項　安全のために必ずお守りください。

⚠注　意　この表示を無視して誤った取扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

保護者の方へ　必ずお読みください。

- ⚠本体は取扱説明書に従い正しく取り付けてください。また、固定状態は常に確認してください。
- ⚠保護者の監視下のもとでご使用ください。絶対にお子様から目を離さないようにしてください。
- ⚠階段での設置は、必ず上り口のみに設置してください。下り口でのご使用は大変危険ですので絶対にしないでください。
- ⚠柱や壁の材質によっては、柱や壁を破損するおそれがあります。柱や壁の強度をご確認の上ご使用ください。
- ⚠フェンス付近には、踏み台になるような物を置かないでください。
- ⚠ストーブの近くや雨ざらしになるような所には取り付けないでください。また、フェンスにぶら下がったり、もたれたりしないでください。
- ⚠ご使用できるお子様の目安は、**月齢6ヶ月頃～２４ヶ月頃**までです。
- ⚠ご使用になるお子様の肩部分が、本体上部の“伸縮ポール”に届くようになったら、ご使用をお止めください。
- ⚠ご使用になるお子様より年上のお子様がいるご家庭では、「ぶら下がる」「乗り越える」「寄りかかる」等危険な取扱いをしないように十分ご注意ください。
- ⚠本体はSサイズが**約60cm～90cm**、Mサイズが**約90cm～130cm**、Lサイズが**約130cm～185cm**までの幅に調整してご使用できます。それ以上に伸ばすと、外れたり、破損の原因となります。
- ⚠本体下部の“伸縮ポール”と床面との間は5cm以下になるように取り付けてください。
- ⚠柱に本体を取り付ける場合、柱の幅は最低4cm必要です。
- ⚠本体が破損したら使用しないでください。
- ⚠取付け場所が平行でない場所でのご使用はお止めください。完全な取付けができません。
- ⚠本体を使用しない場合は、完全にたたんでバッグに収納してください。
- ⚠壁紙を貼って間もない場所では壁紙が剥がれやすい場合がございます。設置される場合は、壁紙の破損に注意して慎重にお取り付けください。
- ⚠直射日光の当たる場所での設置は、紫外線等による劣化が生じる可能性があります。劣化が起こった場合は使用を中止してください。

製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

お願い
製品に不都合な点がありましたら、お手数でも弊社フリーダイヤルまでご連絡ください。
早速お取り替え等の対応をさせていただきます。

●ご不明な点がございましたら下記フリーダイヤル、グリーンライフ「お客様サービス係」までお問い合わせください。

フリーダイヤル 受付窓口 **0120-717152**

受付時間▶9:00～17:00（土・日・祭日・夜間は留守番電話になります。）

株式会社 グリーンライフ
本　社　新潟県三条市南四日町3-7-58
〒955-0852　TEL（0256）36-4001（代）
FAX（0256）36-4050
E-mail：niigata@greenlife-web.co.jp
URL:http://www.greenlife-web.co.jp

BBF-SG(BE)　02

GREEN LIFE

折りたたみ ベビーフェンス

取扱説明書

このたびは、『折りたたみベビーフェンス』をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
正しくお使いいただくためにこの取扱説明書をよくお読みになり内容を理解された上でご使用くださいますようお願いいたします。
なお、お読みになった後も取扱説明書は大切に保管してください。

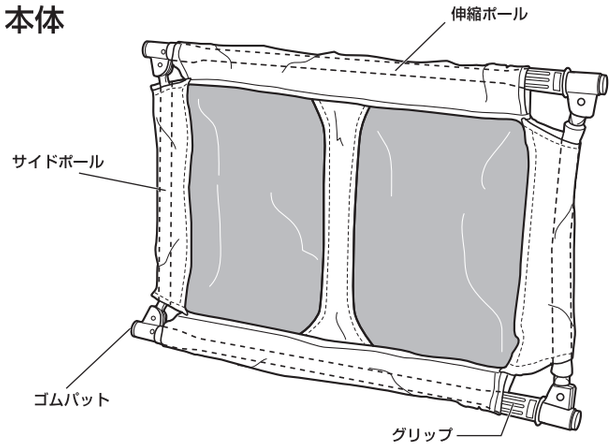
★この製品を他の方にお譲りになる場合は、必ず本書も合わせてお渡しください。

株式会社 グリーンライフ

部品内容

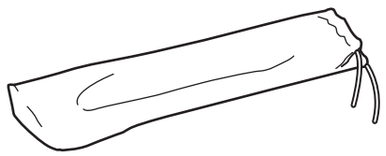
部品内容をご確認のうえ、正しく組み立ててください。
なお、お読みになった後も取扱説明書は、大切に保管しておいてください。

本体

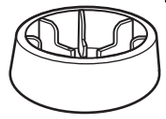


バッグ

（収納の際にご利用ください。）



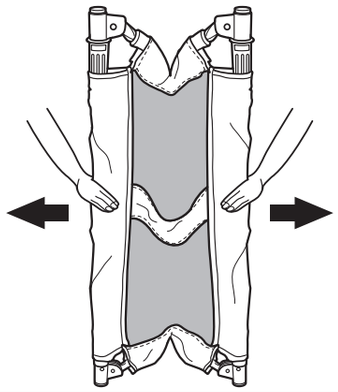
固定用キャップ・・・4



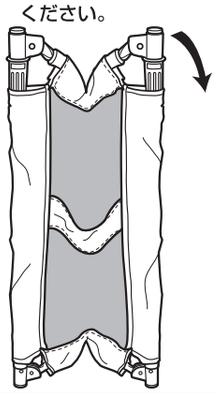
ねじ・・・4

本体の開き方

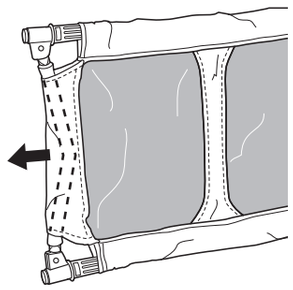
1 両方の伸縮ポール（長い方のポール）を持ち左右に広げます。



2 本体の向きを90°変えてください。



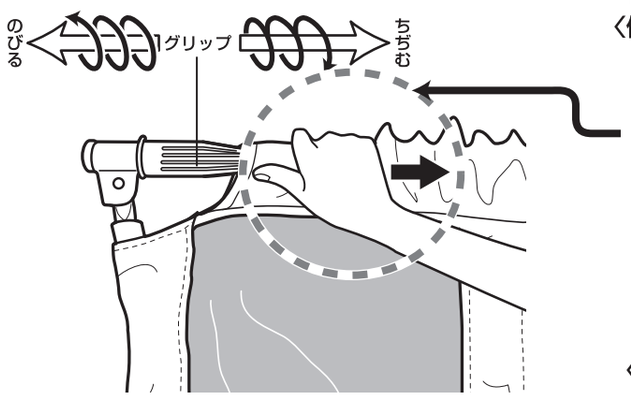
3 サイドポールが垂直になるまで矢印の方向に開いてください。



⚠ サイドポールが垂直になっている事を確認してご使用ください。

取付け幅の調整方法

〈伸ばし方〉



出荷時，伸縮ポールを一番縮めた状態になっています。
下記の方法に従い取付け幅の調整を行ってください。

〈伸ばし方〉

伸縮ポール端が縮まった状態の場合グリップを矢印の「のびる」の方向へ回し伸ばしてください。

※伸縮ポールが縮まった状態の場合グリップが隠れていることがあります。その時はフェンスのスリーブ部を矢印の方向によせて、グリップを出して回してください。

⚠ **伸縮ポールは上下共に均等に伸ばしてください。片側のみ伸ばすと破損の原因となります。**

⚠ **伸縮ポールは伸ばしていくと所定の位置で伸びなくなります。伸びが止まった位置から更に伸ばそうとしないでください。製品破損の原因となります。**

〈縮め方〉

〈伸ばし方〉と反対の手順で行ってください。

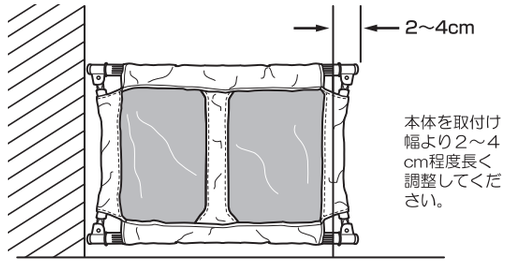
取付け方法

サイズ	設置可能間口
S	約60cm～90cm
M	約90cm～130cm
L	約130cm～185cm

⚠ **以下の場所では使用しないでください。**

1. **階段の下り口（最上段）。**
2. **机や椅子、また取付け面がたわんだりへこんだりする場所。**
3. **壁面・柱が床に対して垂直ではない場所。**
4. **取り付ける柱の幅が4cm未満の場所。**
5. **ストーブの近くや雨ざらしになるような場所。**
6. **取付け面が平行でない場所。**

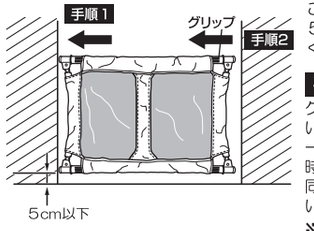
1 伸縮ポールを取り付ける幅に調整します。



本体を取付け幅より2～4cm程度長く調整してください。

⚠ 必ず上下の伸縮ポールの長さをそろえてください。

2 ※壁紙を貼って間もない場所では壁紙が剥がれやすい場合がございます。設置される場合は、壁紙の破損に注意して慎重にお取り付けください。



手順1

下側の伸縮ポールの一方を取り付けたい柱や壁につけます。
この時、本体下端と床面の間は5cm以下になるように取り付けてください。

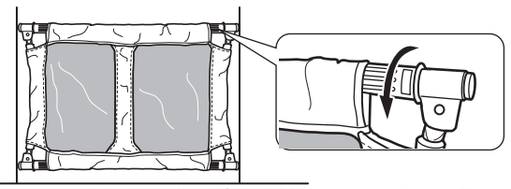
手順2

グリップを持ち、本体に内蔵されているスプリングを縮めながら、もう一方の柱や壁に取り付けます。この時、本体下端と床面の間は両側とも同じになるように取り付けてください。

※下側から順に、上下共同様に行ってください。

⚠ **手・指などのはさみこみに注意してください。**
⚠ **安全上フェンスを外れにくくする為に、強いスプリングを使用しておりますので、取り付けにくい事もあります。**
⚠ **必ずご使用の前にゴムパットをきれいにしてください。柱や壁の汚れの原因となります。**

3

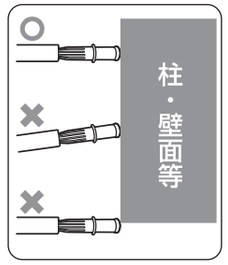


取り付け終わったら上下のグリップを「のびる」方へ回し取付け強度を高めてください。（半回転程度を目安としてください。）

⚠ 本体がしっかりと取り付いたら必要以上にグリップを「のびる」方へ回さないでください。本体が破損したり、柱や壁の破損の原因になります。また、取外しの際は、グリップを必ず最後まで緩めてから行うようにしてください。

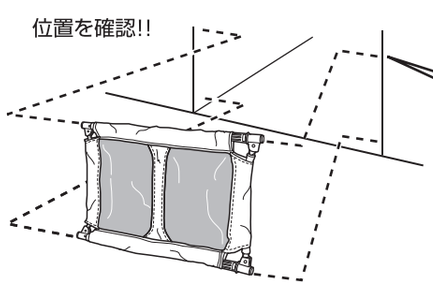
4 最後に、本体が下記の通りに取り付けられていることを確認してください。

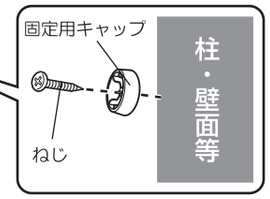
1. **上下の伸縮ポールが水平であること。**
2. **4箇所のゴムパットが柱・壁などに隙間無くしっかりと接していること。**
3. **4箇所のゴムパットが柱・壁などからはみ出していないこと。**
4. **本体下端と床面の間は5cm以下になっていること。**
5. **本体下端と床面との間は両側とも同じであること。**
6. **上下の伸縮ポールを持って前後左右にゆすって簡単に外れたり、ぐらつかないこと。**



更に強固に取付けたい時は

1 取付けの位置を確認し、固定用キャップを付属のねじで柱又は壁に固定します。





※固定用キャップ設置可能間口について

固定用キャップをご使用の場合は本体を固定用キャップの厚さ分縮める必要があります。設計上、Sサイズのみ固定用キャップご使用時の設置可能間口は、６４cmからとなります。Mサイズ、Lサイズについては、表示設置可能間口通り設置可能です。

⚠ **柱・壁に穴をあけて固定しますので、必ず取付け位置を確認してから取り付けてください。**

2 取付け方法の１～4に従い、伸縮ポールの長さを調整し取り付けてください。